

**通常の学級と特別支援学級における支援を必要とする子どもへの教育実践
～自立活動と教科学習をつなぐ、幼児教育と小学校教育をつなぐ～
実施要項**

1. 事業名：支援を必要とする多様な子どもへの教育実践研修会

2. 趣 旨：

本研修会は、琉球大学（教育学部・教職大学院・教職センター）と石垣市教育委員会、石垣市特別支援学級設置校長会、石垣市福祉部こども未来局、沖縄県教育委員会（八重山教育事務所）との協定・協力により実施されます。「インクルーシブ教育」およびその「システム整備」の実現に向けて、関係部局・関係機関等と連携・協働により実施し、支援を必要とする多様な子どもを「切れ目なく持続的、継続的に支援する」ことにより、「共生社会」の実現に貢献することをねらいとしています。

本研修会は、県内各圏域におけるインクルーシブ教育システム整備事業による審議に基づく、県教育委員会および学校・教育機関等において取り組むべき、特別支援教育に関する方針である「発達障害を含む障害のある幼児児童生徒に対して一人一人の教育的にニーズをとらえ、指導および支援の充実のため、全ての学校における特別支援教育校内支援体制の推進と全教職員の特別支援教育に係る指導支援の改善・充実、さらには関係機関との連携による学校支援の推進」を支援する琉球大学の「アドバイザー事業」、「トータル支援事業」として、関係部局・関係機関等と協定・協力に基づき実施する研修会として位置づけております。

従って、本研修会は地域の支援の必要な子ども、学校・関係機関等の教職員、地域・家庭・保護者への支援・教育の充実、障害児・者を切れ目なく持続的、継続的に支援する「地域支援・教育の連携・体制の構築」および「地域や関係機関との連携・協働」による教諭、保育教諭、保育士、支援員等への実践力養成体制の有機的システムを整えることを目指しています。

3. 期 日：

研修会：令和5年8月21日（月）14時00分～16時30分

事前実践研修：令和5年8月20日（日）13時10分～15時30分

4. 会場：

研修会：健康福祉センター 2階 視聴覚室

事前実践研修会：八重山教育事務所 5階 研修室

5. 参加対象：

交流学級担任、特別支援学級担任、幼児教育施設の担任、支援員等

6. 日程・内容：

テーマ：通常の学級と特別支援学級における支援を必要とする子どもへの教育実践
～自立活動と教科学習をつなぐ、幼児教育と小学校教育をつなぐ～

① 研修会 8月21日（月）

時間	内容
13:40～	受付開始
14:00～14:50	【講話】 幼児教育と小学校教育をつなぐ実践 吉濱 剛（学校法人大庭学園立石垣市認定こども園 新栄町こども園 園長）

	共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育 浦崎 武（琉球大学教職大学院）
15:00～16:00	【実践報告】 ① 特別支援学級における自立活動の実践 赤嶺 大和（真喜良小学校） ② 通常の学級における共に学ぶ授業実践 ～自立活動の視点を取り入れて～ 鈴木 陽子（琉球大学教職大学院） 指導助言： 吉濱 剛（学校法人大庭学園立石垣市認定こども園 新栄町こども園 園長）
16:00～16:30	【総括】 子どもの“楽しみ”からつくる自立活動と教科学習の実践 浦崎 武（琉球大学教授）

② 事前実践研修会 8月20日（日）

時間	内容
13:10	集合時間
13:30～14:20	幼児教育・自立活動の実践（トータル支援教室 in 八重山）
14:30～15:30	事後のふり振り返り・アンケート記入

7. 主催・連携協働

主催：琉球大学 教育学部・教職センター・教職大学院（アドバイザー事業）
（トータル支援事業：発達支援教育実践室）

協定・協力：石垣市特別支援学級設置校長会
石垣市教育委員会、石垣市福祉部こども未来局
八重山教育事務所（沖縄県教育委員会）